

公立大学法人 長野大学 理事会 議事録

日 時：令和5年12月20日（水） 9：30～10：50

場 所：長野大学 4-304会議室

出席者：平井利博（議長）、小林淳一、織 英子、塚田國之、金子義幸、熊谷圭介、
山浦和彦、市村和久、金子和寛（監事）、柳原 渉（監事）

欠席者：前田裕子

議事概要

1 議事録の確認等

（1）前回（11月29日理事会）会議録の確認

報告事項（1）に関して、「本年度中に理事会に提案」とある記載を「本年度中にセンター、部局で協議する」に修正したうえで確定することとした。

（2）議事録署名人の指名

議長から議事録署名人として、小林理事、市村理事が指名された。

（3）書面決議の報告

社会福祉学部臨床心理分野、環境ツーリズム学部経済学分野に関して、再公募を行う旨の書面審議が議決され、再公募を進めていることが報告された。

2 審議事項

議案第1号 令和6年度予算編成について

市村常任理事から、令和6年度予算編成について説明があり、原案どおり承認された。

議案第2号 社会福祉学部（社会保障法分野）教員の採用について

小林学長から、社会福祉学部社会保障法分野担当教員の採用について提案・説明があり、原案どおり承認された。

議案第3号 特任教員の採用について

小林学長及び堀内事務局長から、大学改革担当を担う学長特別補佐としての特任教員採用について提案・説明があり、原案どおり承認された。

議案第4号 令和6年度非常勤講師の任命について

熊谷理事・教学担当副学長から、令和6年度非常勤講師の任命に関して、提案・説明があり、原案どおり承認された。

なお、非常勤の人数が多い中、どのように科目の認定をしているのかを問う指摘があり、小林学長から「本来ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づき必要な科目として設定されるべきものが、私学時代から残ってしまっているものがある。」との回答とともに、2年後の新学部・統合学部設置に向けて教養科目は相当に科目を絞り込んでカリキュラムを組んでいることが報告された。また平井理事長からも「身体パフォーマンス科目（和太鼓、インド舞踊など）は、半期15コマの科目が複数あったものを、オムニバス形式で1科目としたうえで集中講義として開催にするなど、スリム化に向けた見直しも進めていることが補足説明された

議案第5号 公立大学法人長野大学安全衛生管理規程の制定について

菊池総務・人事・施設担当課長から、公立大学法人長野大学安全衛生管理規程の制定について説明があり、原案どおり就任された。

3 報告事項

(1) 2024（令和6）年度入試実施状況【広報入試】

熊谷入試担当副学長から、入試の実施状況について説明された。関連して、本日上田千曲高校の生徒が来学し高大連携の取り組みを行っていることが小林学長から報告された。

(2) 令和5年度 卒業予定者の進路内定状況【キャリアサポート】

平原キャリアサポート課長から、卒業予定者の内定状況について報告された。

(3) 研究不正の防止に向けた取組（コンプライアンス教育）

市村常任理事から、研究不正の防止に向けた取組として、会津大学における研究不正事例（自己盗用）について報告された。

(4) 令和6年度法人会議日程について

菊池総務・人事・施設担当課長から、令和6年度の法人会議日程（案）について報告された。

4 その他

平井理事長から、再任用を不可とした理事会決定を不服とし山西敏博教授が労働審判申出書を提出する可能性があることが報告された。

申出書が提出された場合の対応については、理事会終了後に織顧問弁護士を交えて協議を行う。

監事からのコメントは特になし

以上

次回開催日 令和6年1月31日（水）

議長	平井	利博	㊟
理事	小林	淳一	㊟
理事	市村	和久	㊟